

# 模擬問題集 訂正箇所リスト

- P10～11「第1節 上肢」の問題1～問題5と、P18「第3節 骨盤と下肢」の問題1～問題5を入れ替える。解答についても同様にP12の解答1～5とP20の解答1～5を入れ替える。
- P12 解答2 (誤)a. IとIV 膝には屈曲・伸展の他に外転・内転動作があることを～  
(正)b. IとIII 膝関節には屈曲・伸展の他に外旋・内旋動作があることを～
- P22 問題2 (誤)速度変化の原因として正しいものはどれか？  
a. 腱や靭帯から骨に作用する力  
b. 身体内の関節で作用する力  
c. 身体内の組織同士の圧力  
d. 空気や水の力  
(正)速度変化の原因となる身体外力に分類されるものは次のうちどれか？  
a. 腱(筋肉)や靭帯から骨に作用する力  
b. 関節で作用する力(関節力)  
c. 組織同士の圧力  
d. 重力、地面反力、あるいは空気や水からの力(流体力)
- P24 解答2 (誤)d. 空気や水の力  
(正)d. 重力、地面反力、あるいは空気や水からの力(流体力)
- P24 解答7 (誤)c. 力を発揮する時間×回転中心から力が作用する点での質量  
(正)b. 力の大きさ×回転中心から力の作用する線までの距離
- P51 問題6 (誤)内発的モチベーションについて関連が無いものの組み合わせはどれか？  
(正)内発的モチベーションにあてはまらないものの組み合わせはどれか？
- P51 問題6 (誤)a. IとIII → (正) IIとIII
- P52 解答6 (誤)a. IとIII → (正) IIとIII
- P70 問題4 (誤)体重80kgの中年男性が軽いジョギングを行って約240kcalを消費した。  
この男性の運動時間は？  
(正)体重80kgの中年男性が6メッツに相当するジョギングを行って約240kcalを消費した。この男性の運動時間は？
- P75 問題10 (誤)過剰練習についての記述で正しいものを選べ  
(正)過剰学習についての記述で正しいものを選べ
- P76 解答3 (誤)c. 随時運動は意思に基づかない運動であるので、結果がフィードバックされない(随意運動は意思に基づく運動で結果はフィードバックされる)  
(正)d. 反射と自律神経は結果のフィードバックが得られる
- P85 問題7 (誤)強度を物理的方法によって表していないものの組み合わせはどれか？  
(正)強度を物理的方法によって表しているものの組み合わせはどれか？

- P105 問題 10 (誤) c. ジョギング→スタティック・ストレッチング→ダイナミック・ストレッチング→フットワークドリル  
(正) c. フットワークドリル→スタティック・ストレッチング→ダイナミック・ストレッチング→ジョギング
- P106 解答 10 (誤) c. ジョギング→スタティック・ストレッチング→ダイナミック・ストレッチング→フットワークドリル  
(正) b. スタティック・ストレッチング→ジョギング→ダイナミック・ストレッチング→フットワークドリル
- P109 問題 6 (誤) 骨粗鬆症に関する記述について正しいものはどれか？  
(正) 骨粗鬆症に関する記述として誤りがあるものはどれか？
- P109 問題 9 (誤) 高脂血症を患っている人のトレーニングプログラムとして誤りがあるものはどれか？  
(正) 脂質異常症を患っている人のトレーニングプログラムとして誤りがあるものはどれか？
- P109 問題 10 (誤) b. 週 3 回の運動頻度が最も効果的である。  
(正) b. 週 2 回の運動頻度が最も効果的である。
- P110 解答 6 (誤) b. 骨の長軸方向に負荷が加わるタイプのエクササイズが骨量増加に有効である。  
(正) a. 骨に対して水平方向に負荷が加わるタイプのエクササイズが骨量増加に有効である。
- P136 問題 3 (誤) フィールドテストの解説について誤りがある用語はどれか？  
(正) フィールドテストの解説について誤りがある用語はどれか？
- P137 問題 8 (誤) ア～ウの各選手がスクワットを実施した。  
ア. 選手体重 80 kgバーベルの質量 120 kg 挙上速度 1.2m/sec  
イ. 選手体重 100 kgバーベルの質量 150 kg 挙上速度 1.0m/sec  
ウ. 選手体重 90 kgバーベルの質量 110 kg 挙上速度 1.5m/sec  
この測定をふまえて下記の記述について正しいものはどれか？  
(正) ア～ウの各選手がスクワットを実施した。以下の測定をふまえて下記の記述  
a、b、c、d で正しいものはどれか？  
ア. 体重 80 kgの選手が質量 120 kgのバーベルを挙上速度 1.2m/sec で挙げた。  
イ. 体重 100 kgの選手が質量 150 kgのバーベルを挙上速度 1.0m/sec で挙げた。  
ウ. 体重 90 kgの選手が質量 110 kgのバーベルを挙上速度 1.5m/sec で挙げた。
- P137 問題 8 (誤) a. A 選手より B 選手の方が発揮したパワーは小さい  
(正) a. Aの選手よりイの選手の方が発揮したパワーは小さい
- P137 問題 8 (誤) b. C 選手が発揮したパワーは 3 人の中で一番大きい  
(正) b. ウの選手が発揮したパワーは 3 人の中で一番大きい
- P138 解答 8 (誤) b. C 選手が発揮したパワーは 3 人の中で一番大きい  
(正) b. ウの選手が発揮したパワーは 3 人の中で一番大きい

以上